



「ふるさと・発信・リターン」

ふるさとの良さを見直し、全国に発信、そしてリターン(還元)

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800

Rotary



RI会長：マーク・ダニエル・マローニー 2800地区ガバナー：大久保 章宏 ガバナー補佐：小松 幸弘

会長：青山 治右衛門 幹事：佐藤 直人 会報・史料委員会 委員長：石山 祐介

委員：金田 亮一 斎藤 伸治 遠藤 幸司 鈴木 崇弘 佐々木啓充 河井 直天

第2281 回例会

2020-2/4 (火) 天気 (晴)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM 12:30 青山 治右衛門 会長

□司会進行 (SAA)：浅野 裕幸 君

□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



皆さんこんにちは。本日のゲストは、寒河江千代寿虎屋酒造(株)取締役社長山形県ワイン酒造組理事長大沼寿洋様です。昨日2月3日は、虎屋さん初しぼりの出荷の為、徹夜での作業だったそうです。本日はその作業明けの所をお越しいただきました。

さて私は現在、山形商業高校の教育後援会の会長を拝命しており、時々学校行事に出席し今の時代の教育について校長先生、他の先生方と話し合う機会があります。その中で「非認知能力」をより重視した教育を推進するスタンスが強く感じられます。「非認知能力」の反対語として「認知能力」という言葉があります。これはいわゆる「見える学力」の事で、学力テストやIQ(知能テスト)などで測れる力です。これに対して「非認知能力」は、ペーパーテストなどでは測りにくい力の事で、「見えない学力」ともいわれ、主体性・協調性・コミュニケーション力・リーダーシップ・自己管理能力などがあげられ

ます。これは人間固有の力であり、人工知能 (AI) にはない能力であり、AIでは代わる事が出来ない力です。

山商では、現在女子生徒が常に卒業生代表や在校生代表のトップを完全に押さえている現状は、認知能力いわゆる学力のペーパーテストではもちろん、この非認知能力の面でも、自他ともに認められている事の表れではないかと思えます。

現在、第四次産業革命 (AIやロボットによる自動化) が急速に進展する社会が目前にきています。「今の子供たちの65%は大学卒業後、今存在していない職業に就く」「10～20年後は約47%の仕事が自動化されている」等々がいられています。この大きな変革期の後は「予測不可能社会」がくると思われます。このような時代には認知能力 (学力) より、人間固有の非認知能力が重要視され、この能力が人生の成功を左右するといわれます。では、この「非認知能力」を身につけるには、やはり最後は人と人の関わり合いの中で身につくものではないでしょうか。これはスマホとかでは真のコミュニケーションはできなく、お互い眼と眼を見合わせ会話を取り交わすことで身につく事だと思えます。改めて人間関係の大切さが見直されようとしています。

幹事報告

佐藤 直人 幹事

1. 来週2月11日(火)は、建国記念の日で祝日の為、例会は休会となります。お気を付けてください。
2. 2月15日(土)は、第5ブロックのI.M (インターシティー・ミーティング) がホテルメトロポリタン山形にて、開催されます。13:30登録開始です。よろしく願いいたします。
3. 2月25日の「創立記念例会」と3月3日の「イブニングRCと合同例会」のご案内をFAXさせていただきました。皆様ご出席よろしく願いいたします。

委員会報告

○親睦活動委員会 丹野 善将君

2月の誕生日は、三澤 寛君、長谷部成昭君の2名の方です。おめでとうございます。
○ロータリーの友委員の谷口義洋君よりロータリーの友2月号の紹介がありました。



本日の一言

本間 安信君

テーマ 記憶に残るオリンピック選手は?

女子マラソン、バルセロナで金メダル、アトランタで銅メダルを獲得した有森裕子さんです。「自分で自分を褒めてあげたい」という名言を残しました。



第1回米山功労者感謝状及び出席率優秀ロータリアン20年表彰 宮館 順治君



米山奨学生のコウ・シンさんに奨学金の贈呈。

■ニコニコBOX 長沢 一好君

青山治右衛門君 大沼社長本日はありがとうございます。
宮館 順治君 米山功労賞、20年表彰ありがとうございました。
佐藤 直人君 大沼社長本日はありがとうございます。
伊勢 和正君 大沼社長本日はありがとうございます。
松田 勝彦君 青森国体スケート競技応援に行ってきました。
三澤 寛君 誕生祝いありがとうございました。
大久保章宏君 ロータリーの友に記事が掲載されました。
熊谷 昌和君 読売WAYに掲載されました。
長沢 一好君 本日も多くの皆さんのニコニコありがとうございました。

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル 2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東



山形県産ワインについて

千代寿虎屋酒造(株)代表取締役社長・山形県ワイン酒造組合理事長
大沼 寿洋 氏

日本ワイン

輸入ワインと国内製造ワイン → 国内製造ワインの中の日本ワイン
日本ワインとは日本産のブドウで国内で醸造されたもの (2018年11月)
特区制度、補助事業の充実
観光資源として活用
表示基準変更による大手メーカーの方針転換
新規参入の加速
ワイン醸造技術の発展
国内ワイナリーは現在300社を超える数 → 今後も増える

山形県産ワイン

東北最古のワイナリー 酒井ワイナリーをはじめ
現在、ワイナリー数 14社 (組合加盟)

今後も増える見通し
昨春秋に南陽市に1社オープン

各社とも地場のブドウを中心に製造している中小ワイナリー

ワイナリー観光、ワインバル、ワイン祭り等

品質の向上 (勉強会 ヴィニョロン会の開催 ※次ページ)
日本ワインコンクールや各種コンクールでの
金賞ワインの増加



アルコール全般の概況

アルコール総需要は減少傾向 ピークのH11年から1割減
要因 人口減少、高齢化問題
社会的問題 (飲酒運転、健康問題)
若者のアルコール離れ...

増加しているもの
RTD (Ready to Drink) いわゆるリキュール
ウイスキー
ワイン 等

日本酒は...
最盛期の4分の1まで減少
輸出は伸びつつも...

～現在の課題～
ブドウ栽培農家の高齢化と耕作放棄地の問題
日本ワインの表示変更によるブドウ調達問題
新規ワイナリーの乱立(?)と需給バランス

～期待されるワイン盛り～
ロマンを求めてブドウ栽培への新規参入
農業振興へ貢献
ワイン産業に関わる雇用増加
観光資源として地域活性化に寄与
日本ワインの輸出による価値向上
表示の厳格化によるGI(地理的表示)への挑戦

初の試みであるとともに継続して一大イベントにする覚悟

出展者 県内酒蔵 48蔵
ワイナリー 15社+5社
地ビール 焼酎 どぶろく

内容 チケット試飲(40ml)と販売
プレミアム酒販売 金賞ワイン販売
その他 食、ステージイベント、商談会 等

集客 両日1万人ずつが目標

今後の展望
首都圏、県外からの集客 (JRとのタイアップ)
県内消費者
インバウンド
酒蔵ツーリズム、ワイナリーツーリズムによる誘客
美酒県イメージの浸透
2021年は5月開催

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	56名		30名	
前回修正	57名	54名	44名	81.48%
他クラブで メイクアップ された会員				

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは?

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは?

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員

2月度 理事会報告

◆承認事項

1. 柴田健介会員の退会を承認。
2. 2019年7月29日に、山形南ロータリークラブの50周年事業積立金2,901,050円を大久保ガバナー事務所へ貸付しました。2020年1月29日付けで、この貸付金の返金を確認し承認

◆報告事項

1. 2020～2021年度・菊地年度の「第2回 理事・役員会」は、1月21日(火) いばら木で開催されました。
2. 2月15日(土) 第5ブロックIMの当クラブの出席者は、26名となりました。